

おおはらコミュニティスクールだより



12月

ほっとできるひとときを！！

ほっと部会長 杉本愛子

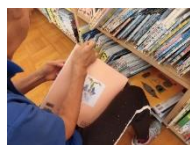
学校図書館司書さんと相談しながら、まず本の分類整理を行いました。古いラベルを取り外し、分類ラベルの統一化を図るという地道な作業ですが、都合のつく時に少しずつ進め夏休み期間も利用して取り組みました。

また、本の貸出時間のサポートにも入り、図書委員の活動の見守りや声掛けをしています。

こうした活動の中で、子どもたちと顔見知りになり、楽しく興味をもって本に向かい合っている姿に出会えることが、わたしたちの楽しみにもなっています。

今後は、図書館での「読み聞かせ」をお昼休みに計画しています。また、工作や折り紙などを取り入れながら、子どもたちと”話すひととき” ”ほっとできるひととき”の場所づくりができればいいなと思っています。

定期的に活動できるようにするためには、図書ボランティアのメンバーづくりが不可欠です。お時間を見つけていただける方は、是非、お声掛けください。



ミシン学習「エプロン作り」6年

6年生は5年生の時にミシンを使っているだけあって、上手にエプロンづくりができました。子どもたち同士で、教えあったりしながら学習できていたのはさすがですね。ポケットなどに工夫、オリジナルに作ったエプロンをつけて、調理実習や家庭での料理作りが楽しみです。CS家庭科グループのみなさん、ありがとうございました。



草引きボランティア

3回目の草引きは、委員会活動の時間に環境委員会の子どもたちと草引き。急に降り出した雨の中、子どもたちとの草引きは思うようにできませんでしたが、少しでもきれいになるようにと、草刈りも春まで環境が保てるようにと濡れながら頑張ってくださいました。ありがとうございました。

また、CSの方から草収集の袋2枚、寄付いただきました。大原自治振興会からは草引きの仕方を子どもたちに経験してもらおうと草引き鎌をお持ちくださいました。

「秋見つけ」 & 「遊具で遊ぼう」 1年

1学期に実施できなかった鹿深夢の森まで、「秋見つけ」の学習も含めて歩きました。5月には全校で「1年生を迎える会」で夢の森までは出かけていますが、1年生だけで夢の森まで出かけるのは、初めてです。少し成長した1年生。楽しく遊具で遊ぶこともできました。

CSの方も一緒に遊んでくださいました。

周りには、自然がいっぱい。豊かな自然は子どもたちを育ててくれています。

どんな秋見つけができたかな？



図書ボランティア

読書の秋、図書ボランティアのみなさんもいろんなところへ読み聞かせ等に活躍される中、11月も活動を続け、12月からは月2回の計画をたてていただきました。12月20日、1月10日、1月24日、2月7日、2月21日、3月6日、いずれも水曜日の13時から15時ごろまでです。昼休みを利用して読み聞かせをされたり、図書室環境整備に取り組んでいただきます。地域の皆さんものぞいてみてください。



キャリア教育 6年

150周年をお祝いした午後、和太鼓の荒川さん、細田さん、大原薬品の奥村さんにお話をお聞きしました。荒川さんからは、人との出会いを大切に自分のやりたいことを見つけること。細田さんからは、頑張った後には楽しいことがある。今回の6年生との和太鼓コラボ（6年生は、バチを持ち帰って練習しました。）の出会いで、自分の夢がまた一つふくらんだこと。奥村さんからは、辛かったことや体験したことで、自分の仕事に対する考えが変わったことや時にはリセットすることの大切さ等について話してくださいました。

6年生の子どもたちは、どのように感じてくれたでしょう？
こんな出会いも大切にしたいですね。



持久走大会コース見守り

持久走当日には、PTAの体育委員の方に加えCSの方の見守りも来ていただきました。11月20日から始まったコース練習にもCSの方の見守りや多くの地域の方の見守りもあり、子どもたちは、安心して頑張ってくれたと思います。子どもたちの安全が一番です。

地域の方の見守りに感謝！！子どもたちの頑張りに感動！！